

LCM運用サービスなら在宅勤務でも安心！！

「LCM運用サービス」とDynabookの「ヘルプデスクサービス」を併用すれば、在宅勤務でもIT管理者・社員は安心です。

通常時におけるWindowsやOffice操作などに関する問合せ対応のほか、PC障害時には原因切り分けを行います。PCの故障と判断された場合は、修理受付から故障PCの回収・代替機を手配、ご自宅まで故障PCの回収にお伺いします。代替機は、「LCM運用サービス」により社員のご自宅までお届けします。代替機をセットアップしてお届けすることも出来ますので、在宅勤務でもIT管理者のPC運用管理工数を削減。社員の仕事の効率化も図れます。



お客様のPC運用管理にかかる工数を削減 LCM運用サービス



PC故障時の修理受付や代替機対応、社員が増減したときのPCセットアップ・配布、PC回収作業、PCリプレイス時のPCセットアップ・配布、旧PC回収作業など、お客様のPCに関わる運用をDynabook株式会社のLCM運用サポートセンターがお手伝いします。



■ LCM運用サービス（代替機運用）価格例
 PC×300台稼働、月間入出荷台数×20台想定の場合
 運用費（月額固定額） 300,000円（税別）
 ※別途、入出荷台数に応じて、輸送費、キitting費用などの運用費（月額従量額）がかかります。

●Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他の本カタログに記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。■写真はすべて本カタログ用に撮影したもので、実際の使用状況と異なる場合があります。■本カタログに記載された内容は改良のため予告なく変更することがあります。

Dynabook株式会社
 本社 〒135-8505 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント
 国内サービス事業本部
 お問い合わせは、<https://dynabook.com/business/contact.html>

安全に関するご注意
 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安心してお使いいただくために」等をよくお読みください。

本カタログ掲載商品の価格には、配送費、設備調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費用等は含まれておりません。

本カタログに記載されている数値および表記は2020年12月現在のものです。
 管理番号：DBI-MEPNEA-20201201



このようなお困りごとありませんか？

- PC故障時の修理依頼や代替機のセットアップが面倒
- 新しい社員用のPCセットアップが大変
- PCリプレイス時の配布や旧PCの回収などが大変

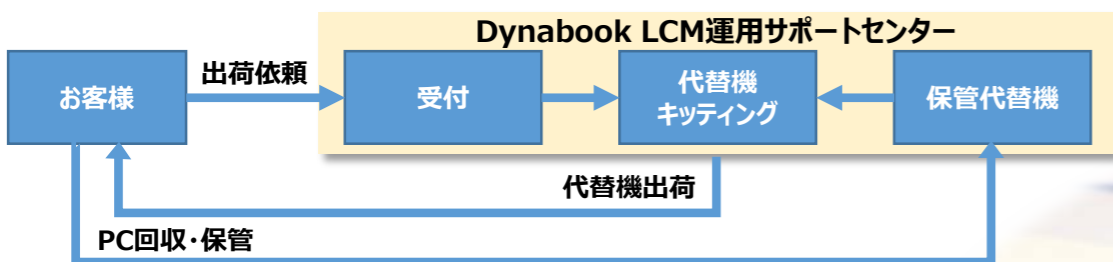


LCM運用サービスは、「**代替機運用**」や「**Windows Autopilot ハードウェアハッシュ採取**」により、お客様のPC運用管理をお手伝いします。

社員の増減時のPC運用や、PC故障時の対応などをお客様に代わって、Dynabook株式会社のLCM運用サポートセンターが代行します。※1 また、LCM運用サービスを利用して、PCリプレース時の新PCの設定・配布、旧PCの回収・データ消去などを行うことも可能です。

■ 代替機運用

お客様からお預かりしたPCやタブレットなどの代替機をDynabook株式会社のLCM運用サポートセンターで保管します。お客様からのご依頼により、キitting・個別設定を行い、ご指定の場所へお届けします。また、ご指定の場所から機器を回収して、LCM運用サポートセンターで保管を行います。マルチベンダ対応ですので、様々なメーカーのPCの運用をワンストップでサポートします。



point 1 LCM運用サービスの代替機運用では、PCやタブレット、スマートフォンだけでなく、無線LANアクセスポイントなどのネットワーク機器やプリンタなどもお預かりします。お客様からの代替機の出荷依頼は、Webベースの「PC LCM運用管理システム」を使用して、簡単にご依頼いただくことができます。また、「PC LCM運用管理システム」では、出荷・回収のご依頼、ご依頼頂いた内容の進捗を確認することができます。

進捗状況

作業区分	作業表示	20-12	受付番号	種別	顧客	作業区分	作業処理	勤務開始	仕業名
1	工程①-②作業	待機	T50110929011	1	TIS	配布	遠隔PC書き込み標準機	標準機	dynabook
2	特定制	待機	T50111019004	2	富士通	標準機	標準機	標準機	Satec

作業日

作業日	受付日	工程完了日	商品処理日	工程完了
2011.09.29	2011.09.29	2011.09.29	2011.09.29	1 商品作業
2011.09.29	2011.09.29	2011.09.29	2011.09.29	2 工程①-②作業

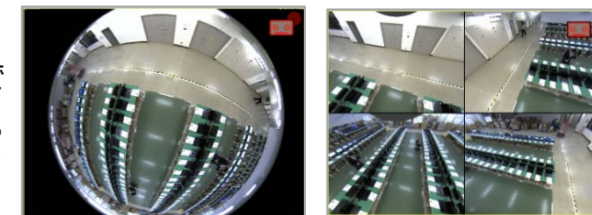
PC LCM運用管理システム



point 2 PCのキitting・個別設定は、専用のキittingエリアで行います。纏まった台数の作業も短期間で対応します。また、お客様との間で専用のネットワークを敷設して、ドメイン参加などの個別設定も可能です。お客様は、PCが届いてからすぐにお使い頂くことが可能となります。

point 3 PC故障時は、修理センターと連携して故障PC回収からPC修理と、修理期間中の代替機の準備を一連の流れで対応することが可能です。また、修理が完了したPCは、代替機としてLCM運用サポートセンターで保管することも可能です。

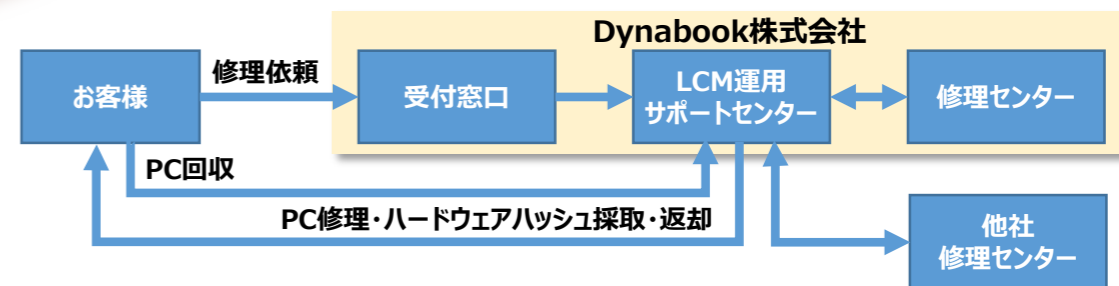
point 4 お客様からお預かりした代替機は、専用の保管エリアで保管します。LCM運用サポートセンターは、360°監視カメラによる24時間監視や、専用の入退出セキュリティにより、お客様の大切な資産を守ります。



360°監視カメラ

■ Windows Autopilot ハードウェアハッシュ採取

Windows PCのセットアップと構成方法の1つとして、「Windows Autopilot」があります。Windows Autopilotを使用してPCをセットアップ、構成するためには、専用のクラウドサービスのほか、ハードウェアハッシュと呼ばれるPC固有のID情報が必要になります。ハードウェアハッシュはPCを修理することにより変わる可能性があるため、PC修理後はハードウェアハッシュを再採取して専用のクラウドサービスへ再登録する必要があります。Dynabook株式会社のLCM運用サービスでは、PCの修理と連携して、修理後のPCからハードウェアハッシュを再採取。新しいハードウェアハッシュとともに修理後のPCをお客様へ返却します。※2 ※3



point 1 代替機運用と組み合わせることにより、PC修理期間中の代替PCを準備します。修理により、PCが使用できない時間を短くすることが出来ます。

point 2 他社PCも対応していますので、様々なメーカーのPCを1箇所の窓口で対応します。※4

※1 ご利用にあたってはLCM運用サービスの契約が必要になります。また、運用台数・ご契約内容に応じて、運用費(月額固定額+月額従量額)がかかります。
 ※2 Windows Autopilotに対応したPCに対応します。
 ※3 別途、Windows Autopilotを使用するためのクラウドサービスへハードウェアハッシュの登録が必要になります。
 ※4 他社PCの場合は、ご契約時に他社PCの修理窓口、修理契約などの情報をご提示頂きます。